2.10.6 ジェットヒータ

一般工事用熱風ヒータの代表がジェットヒータであり、また、関連商品に赤外線オイルヒータ等があり、特徴としては、白灯油をエネルギー源として霧化燃焼ヒータである。主たる用途としては、加熱燃焼機として使用される。

ジェットヒータは、内部ファン構造にて熱風を前方向へ吹き出す燃焼熱風ヒータ型である。 ブライトヒータ・バルシックスヒータは、赤外線発生型であり、赤外線発生部が可変型な ので、機種により、エネルギー放射角を下方向5度~上方向90度まで任意設定できる。



写真 2.10.20 ジェットヒータ



写真 2.10.21 赤外線オイルヒータ